

会場監督 (Sergeant-At-Arms)

【S A A】 島村 昭敏

【副S A A】 小山 茂美

泉谷 聡 上田 剛 榎本 擴 古澤 建治 山岸 平二

【S A A予算】 ¥30,000

【S A Aの任務】

- ・ 11：25-13：35 Keep 早く来て遅帰。
- ・ 例会を楽しくする。笑顔と挨拶をいつも心がける。
- ・ 規律と服装をきちんと整える。
- ・ 5月～9月、ノーネクタイ。クールビズ。
- ・ 原則ジャケット着用、徽章はいつもつける。

【S A Aの年度計画】

席順 7月～ 9月 生年月日順 10月～12月 血液型
1月～ 3月 年齢順 年配者と若年者
4月～ 6月 違う地域との組合せ
(住所、事業所の離れているところ組み合わせて親睦を深める)

第1週か第2週にテーブル会の会食(3か月に一度)

SAAのメンバーの親睦の為、第3週か第4週に委員会で会合(2～3か月に1度)

※ニコニコは各月を委員会の担当とする(決め方は会長幹事と相談し決定する)

【2023-24 年度】

R 情報・分類選考 (Classifications)

【R 情報・分類・選考委員長】 齋藤 光人

【R 情報・分類・選考副委員長】 パスト会長全員 (現在 12 名)

柏 茲	山岸 平二	福田 剛紀
渡邊 和良	戸高 康之	星野 眞一
松島 勲	古澤 建治	島村 昭敏
積田 優	井川 潤	

【R 情報・分類・選考委員会 予算】 ￥30,000

【R 情報・分類・選考・委員会の任務】

- ・全会員、特に新会員にロータリーの情報を提供し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助する。

【R 情報・分類選考委員会の年度計画】

新入会員のロータリーガイダンスの実施
パスト会長会と協力しながら、年 6 回の委員会の開催を計る

プログラム (Program)

【委員長】 積田 優

【副委員長】 松下 悦久

【委員】 上田 剛 貝賀 雄太 景山 拓也 近藤 泰幸 斎藤 光人
 白岩 智 沢田 良 新藤 友啓 手塚 俊彦 豊田 潤弐
 渡邊 和良

【委員会予算】 ¥1,200,000

【委員会の任務】

- ・クラブ例会及び臨時の会合のためのプログラム準備と手配
- ・例会を充実させるために相応しい卓話者の選定
- ・会員の出席率向上、会員自己研鑽および向上

1. 毎月の理事役員会において1ヶ月後のプログラム内容を報告、決定する。
2. ロータリー月間に沿った卓話者を選定する。
3. 毎月末の例会をクラブ協議会とし、クラブに活性化を図る。
4. 会員卓話を実施し、会員の相互理解を進める。
5. 外部卓話者を招聘し会員の自己研鑽と知見の拡充に資するよう努める。
6. 合同例会の開催(第2グループの他クラブ、ローターアクト)

【2023-24 年度】

会員選考委員会（会員増強）（Membership Development）

【委員長】 恵 勇人

【副委員長】 沢田 良

【委員】 渋谷 和男 新藤 智啓 宮島 誠 森嶋 秀之 松下 悦久
山岸 平二

【委員会予算】 ￥200,000

【委員会の任務】

- ・クラブ戦略計画を理解し会員増強並びに維持活動を推進する
- ・委員会との意思疎通を図り、任務を全うする
- ・会員の増強することで「ロータリーの目的」達成に寄与する

【委員会の年度計画】

1. 純増5名を年度目標をとして目指す（65年度までに80名目標）
2. ロータリークラブ以外の諸団体より入会者を募る
3. 他の委員会と連携して多角的に入会活動を行う
4. 増強だけではなく会員維持活動にも重点を置き会員のサポートを図る

親睦活動 (Fellowship)

【委員長】 市川 弘将

【副委員長】 渋谷 和男

【委員】 島村 友基 貝賀 雄太 串田 哲也 脇黒 慎也 坂本 博典
宮島 誠 星野 眞一

【委員会予算】 ￥1,100,000

【委員会の任務】

- ・クラブ活性化につなげるために、全会員相互の理解と友情を深め、クラブの奉仕活動の意欲増進にむかうような活動を行ってまいります。

【委員会の年度計画】

1. 会員の誕生日祝いを毎月実施する。(月初めの例会にて)
2. クリスマス例会、最終例会をプログラム委員会と協力して企画実施する。
3. 会員同士が理解を深め、親睦を図れる活動を企画実施する。
4. 会員増強委員会と連携して新入会員の歓迎会を企画実施する。
5. 会員の慶弔時には受付のお手伝いをする。

【2023-24 年度】

出席 (Attendance)

【委員長】 渋谷 和男

【副委員長】 肱黒 慎也

【委員】 串田 哲也 新藤 友啓 松下 悦久 恵 勇人

【委員会予算】 ￥30,000

【委員会の任務】

- ・100%出席例会の開催目標
- ・通常例会出席率 90%以上

【委員会の年度計画】

1. 会員に出席確認の連絡をして、出席率を高める。
2. MAKE-UP を活用するろうに啓蒙する。
3. 例会欠席時は必ず担当会員と共に出席依頼をする。

会 報 (Club Bulletin)

【委員長】 高橋 建太

【副委員長】 白岩 智

【委員】 市川 弘将 景山 拓也 坂本 博典 島村 友基 新藤 友啓
渡邊 和良

【委員会予算】 ￥30,000

【委員会の任務】

- ・例会の記録及び会報の作成
- ・会員情報や各委員会・親睦行事等を掲載する

【委員会の年度計画】

1. 理事会・各委員会の活動報告をする。
2. 公共イメージや職業奉仕等・関係委員会と協力し新たな情報誌を模索する。
3. 会員企業の新商品・情報発信に活用する。

【2023-24 年度】

広報・雑誌・資料 (公共イメージ) (Public Image)

【委員長】 森島 秀之

【副委員長】 小山 茂美

【委員】 景山 拓也 近藤 泰幸 豊田 潤次 肱黒 慎也 宮島 誠
村上 基治

【委員会予算】 ￥30,000

【委員会の任務】

- ・公共イメージ委員会として会長所信にのっとり、SNS 等を利用して
- ・クラブの更なる活性化を目標とします。

【委員会の年度計画】

昨年同様に、F.B.、Twitter、SNS、YouTube などを次年度に引継ぎをおこなえるようにメンバーにも伝えていく。

1. 公共：SNS を通じて浦和北クラブ活動の発信をする。
2. 広報：FB・ホームページの復活、更新をする。
3. 雑誌：ロータリーの友等の内容の紹介や解説活動。
4. 資料：会報委員会や他委員会と協力して写真データ等の（過去等の）収集整理をする

【2023-24 年度】

職業奉仕 (Vocational Service)

【委員長】 齋藤 武

【副委員長】 坂本 博典

【委員】 近藤 泰幸 浅野 貴之 肱黒 慎也 森島 秀之 景山 拓也

【委員会予算】 ￥100,000

【委員会の任務】

- ・ 職業上の高い倫理基準の維持
- ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものと言う認識啓蒙
- ・ 社会に奉仕する機会として、会員各自の職業をこうけつなものとする事

【委員会の年度計画】

1. 会員各社の事業内容の公開及び会員間の相互事業の懇談及び発展
2. 会員の会社・事業を巻き込んだ社会奉仕の在り方の構築

【2023-24 年度】

青少年奉仕 (New Generation Service)

【委員長】松島 勲

【副委員長】泉谷 聡

【委員】貝賀 雄太 栗原 道子 小林 芳郎 駒井 光雄 柴崎 薫
豊田 潤

【委員会予算】 ￥1,600,000

【委員会の任務】

- ・ 青少年の政治・経済に関する興味を与える。
- ・ 2050 年に向けた人口問題を青少年に理解させどうするかを考えさせる。

【委員会の年度計画 (予定)】

具体的実施内容

1. ローターアクト委員会との連携し SDG'sd チャリティコンサートの開催
2. 2024-25 年度 青少年交換学生の斡旋
3. 来日学生 (KIKI) とロータリアンの子女とのコミュニケーションを図る
(日本の青少年における国際理解を深める。)
4. 浦和西高等学校学生とローターアクトとのディスカッション企画
例) テーマ これからの日本の若者が考えること

【2023-24 年度】

ローターアクト (Rotaract)

【委員長】柴崎 薫

【副委員長】井川 潤

【委員】松島 勲 佐久間 大介 田巻 寛 市川 弘将 柴原 道子
藤田 雄生 渋谷 和男 小山 茂美 花里 拓也 野口 知司

【委員会予算】 ¥350,000

【委員会の任務】

- ・ローターアクトクラブへの運営サポート

【委員会の年度計画 (予定)】

1. 浦和北ローターアクトクラブの活動計画に合わせて支援してゆく。
2. 浦和北ローターアクトクラブとの協同奉仕活動。
3. 浦和北ローターアクトクラブの地区代表選出に関わる支援。
4. 青少年交換事業への支援。

【2023-24 年度】

社会奉仕 (Community Service)

【委員長】 白岩 智

【副委員長】 積田 優

【委員】 斎藤 光人 齊藤 武 松下 悦久 坂本 博典

【委員会予算】 ￥250,000

【委員会の任務】

- ・地域社会のニーズに合った奉仕活動を行う
- ・『こども基金』の管理活用
- ・地区事業との連携を通じて地域によりインパクトを与える取り組みを行う

【委員会の年度計画】

1. SDGs に絡めた活動を通じて、より地域社会との関りを創っていく事で、我々が関わる地域に持続可能な良い変化を生み出していきます。
今年度においては、NPO 法人さいたまユースサポートネットとの取り組みをさらに充実させる中で、一人でも多くの子供たちの笑顔を増やす活動をしてまいります。
『こども基金』の活用と廃油回収サイクルの構築を通じて、支援の充実を図ります。
2. 地区の地域社会奉仕委員会の掲げる重点項目七つの分野の他、ピンクリボン運動、腎アイバンク活動など、当クラブの活動に親和性のある活動に積極的に参画してまいります。また必要に応じて募金活動やブライダル活動に関わっていきます。
また、クラブ内外を通じて共同奉仕事業を行っていく事で、よりインパクトを与えられるような事業を推進します。
3. ロータリー財団のメンバーと連携し、地区補助金を活用した活動につなげます。
また、その他委員会との連携を強化し、合同奉仕活動を実施します。具体的には、職業奉仕委員会との連携では就労支援に関する取り組みや、ローターアクトとの連携を通じてブライダル活動の充実を図り、環境保全委員会との連携でリサイクル活動の推進を行うなど、より地域社会のニーズに沿った活動を推進していきます。

環境保全 (Environmental)

【委員長】 大橋 隆重

【副委員長】 景山 拓也

【委員】 島村 友基 新藤 友啓 田中 多賀志 手塚 俊彦 松下 悦久
古澤 建治

【委員会予算】 ￥200,000

【委員会の任務】

- ・荒地化対策事業の継続、環境の保全
- ・環境保全活動を通じての地域コミュニティとの交流
- ・百年の森事業の継続と会員への周知

【委員会の年度計画】

1. 環境保全活動芝川第一調整池の森づくりの整備、維持、その他。
詳細は、埼玉県ホームページ『本多静六博士の森づくり』参照。
2. 福祉農園収穫祭の開催令和6年6月開催予定。
3. タイ、虹の学校への環境整備事業支援
4. 地域コミュニティとの持続可能な環境保全奉仕活動の研究。

【2023-24 年度】

国際奉仕 (International Service)

【委員長】 島村 友基

【副委員長】 松下 悦久

【委員】 市川 弘将 景山 拓也 北村 政義 坂本 博典 高橋 健太
古澤 建治 田巻 寛

【委員会予算】 ￥300,000

【委員会の任務】

- ・国際奉仕を通じて、親善、平和を推進する
- ・国際奉仕活動を理解し実行する、クラブとして持続可能な活動目標

【委員会の年度計画】

1. 支援を求める国や地域に対して、これまでの経験を生かし支援を行いさらに持続可能な活動を調査、研究、実行する。
2. 台湾友好クラブとの交流を図り、継続する。
3. 国際奉仕について会員への理解向上の機会を作る。
4. ポリオ撲滅活動

【2023-24 年度】

ロータリー財団 (The Rotary Foundation)

【委員長】 申田 哲也

【副委員長】 市川 弘将

【委員】 島村 昭敏 登澤 義人 小山 茂美 北村 政義

【委員会予算】 ￥30,000

【委員会の任務】

- ・クラブの社会奉仕や国際奉仕活動には地区財団からの補助金が活用できることを周知し、財団への寄附を促進する。

【委員会の年度計画】

1. 奉仕活動の基礎となる寄付活動の理解促進と財源確保の寄附推進
2. 入会5年未満への補助金活用事例の紹介のため地区財団への卓話依頼
3. 世界ポリオデー（10月24日）にむけて、ポリオ撲滅のための寄附促進活動

【2023-24 年度】

米山記念奨学（The Yoneyama Foundation）

【委員長】 貝賀 雄太

【副委員長】 市川 弘将

【委員】 坂本 博典 島村 友基 肘黒 慎也 松下 悦久

【委員会予算】 ￥30,000

【委員会の任務】

- ・米山記念奨学事業が、将来のロータリー活動の良き理解者となる人材を育成し、日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な学生を支援するものであることを理解し、実践する。

【委員会の年度計画】

1. 一人当たり年間2万5000円（普通寄付5000円、特別寄付2万円）の寄付を依頼する。
2. 米山記念奨学金事業の内容について会員に周知する
3. 奨学生の卓話など、米山記念奨学金事業に関連する活動を積極的に実施する。

中長期委員会

【委員長】 戸高 康之

【副委員長】 斎藤 光人

【委員】 パスト会長全員（現在 13 名）

柏 茲 山岸 平二 福田 剛紀 渡邊 和良 星野 眞一
松島 勲 古澤 建治 島村 昭敏 積田 優 井川 潤

【委員会予算】

【委員会の任務】

- ・今年度は、昨年度から引き続き地区から依頼されているクラブビジョンに従って戦略計画を遂行します。尚、中長期員会、本年度から危機管理委員会が新しく創設されクラブの委員会活動には危機管理委員会と連動しより一層のクラブ運営を行います。

【委員会の年度計画】

戦略計画1～4

戦略的優先事項・1

青少年奉仕活動に力を入れる。

戦略的優先事項・2

例会プログラム

新会員のカウンセラー制度を充実させる。

戦略的優先事項・3

定期的にロータリー情報研究会を開催し、勉強と親睦を通してロータリアンとしての意識を高める。

地域社会のニーズにあった奉仕活動を実践する。

戦略的優先事項・4

理事会や委員会のあり方を検討し、活発な議論が出来る環境を作る。

以上4つの戦力計画ですが尚、「危機管理」委員会と協力し事業運営を行っていきます。

